

目次 （令和8年度実施計画書）

【施策の大綱5】中城の魅力を創造し発展させます

ページ	大綱	分野	事業名	事業区分	所管課
141	5	13-1	島ヤサイ産地拡大推進事業	継続事業	産業振興課
142	5	13-1	農業用廃プラスチック適正処理	継続事業	産業振興課
143	5	13-1	一般農薬及び農産物出荷資材購入補助事業	継続事業	産業振興課
144	5	13-1	有機農業拠点創出・拡大加速化事業	新規事業（通常）	産業振興課
145	5	13-1	さとうきび優良種苗安定確保事業	継続事業	産業振興課
146	5	13-1	さとうきび病害虫防除事業	継続事業	産業振興課
147	5	13-1	農業耕耘作業委託費補助金	継続事業	産業振興課
148	5	13-1	農業用水対策施設設置補助事業	継続事業	産業振興課
149	5	13-1	家畜伝染病予防事業	継続事業	産業振興課
150	5	13-1	新規畑人資金支援事業	継続事業	産業振興課
151	5	13-1	中城村農業振興推進事業	継続事業	産業振興課
152	5	13-1	農山漁村振興交付金（最適土地利用総合対策）	継続事業	産業振興課
153	5	13-1	農業委員会運営事業	継続事業	農業委員会
154	5	13-1	機構集積支援事業	継続事業	農業委員会
155	5	13-3	中城村商工会育成補助金	継続事業	産業振興課
156	5	13-3	石油貯蔵施設立地対策等補助金事業	継続事業	産業振興課
157	5	13-4	中城村シルバー人材センター育成補助金	継続事業	産業振興課
158	5	13-4	沖縄中部勤労福祉サービスセンター補助金	継続事業	産業振興課
159	5	13-5	中城城跡共同管理協議会負担金	継続事業	産業振興課
160	5	13-5	中城村観光協会補助金	継続事業	産業振興課
161	5	14-2	プロサッカーキャンプ誘致事業	継続事業	産業振興課
162	5	14-2	吉の浦公園機能強化整備事業	継続事業	生涯学習課

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 島ヤサイ産地拡大推進事業													
令和7年度 事業費	193	千円	令和8年度 事業費	193	千円	対前年度 増減額	0	千円	総事業費 (令和8～10年度)	579	千円	事業区分	継続事業

事業概要 島ヤサイの産地力強化推進のため、安定した栽培技術の検証とその効果による生産農家への栽培指導、技術の普及活動等を展開する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	農政係
	分野	13-1 農業の振興										担当名	仲松
	その他関係施策	中城村農業振興ビジョン										内線番号	234
事業期間	令和	1	年	～	令和	8	年	積算資料	有				

事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
中城村の特産品である、島にんじんは温暖化による異常気象や病害虫の発生により、播種後根が腐り出荷量が低下している。そのため、気候にあった栽培技術の確立が必要となる。 バナナにおいても、村が推奨するナムワ、ドワーフがバナナ病や他の病気への程度強いのか調査する。	試験圃場における試験結果を生産者と共有し栽培技術を普及することで、農産物の生産効率を高める。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	193	栽培試験の研究	補助金	193	栽培試験の研究	補助金	193	栽培試験の研究
合計	193		合計	193		合計	193	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他		千円		その他		千円		その他		千円	
一般財源	193	千円	100.0%	一般財源	193	千円	100.0%	一般財源	193	千円	100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	・島にんじんの出荷数量増加	今後の展開	温暖化に伴う播種時期の検討や間引き作業軽減に向けた栽培技術の確立
-----------------------	---------------	-------	----------------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 農業用廃プラスチック適正処理													
令和7年度 事業費	830	千円	令和8年度 事業費	750	千円	対前年度 増減額	▲ 80	千円	総事業費 (令和8～10年度)	2,350	千円	事業区分	継続事業

事業概要 村が対象農家からの委任を受け、農業用廃棄物の処理を事業者に委託して補助金を交付する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	農政係
	分野	13-1 農業の振興										担当名	仲松
	その他関係施策	中城村農業振興ビジョン										内線番号	234
事業期間	令和	1	年	～	令和	20	年	積算資料	有				

事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
本村は農業経営が小規模な農家が多いため、個人で処理する場合処理費用が大きな負担となる。また、適切に処理を行うことで不法投棄を減らす効果があるため、処理費用を補助し農家の負担を減らす必要がある。	農業用廃プラスチックの適正処理と農家負担の軽減（処理料・マニフェスト交付事務等）が図られている。再利用できるものを回収することで、リサイクルの推進を図る。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	750	中城村農業用廃プラスチック適正処理対策協議会	補助金	800	中城村農業用廃プラスチック適正処理対策協議会	補助金	800	中城村農業用廃プラスチック適正処理対策協議会
		協議会負担金（村役場2/3、JA1/3）			協議会負担金（村役場2/3、JA1/3）			協議会負担金（村役場2/3、JA1/3）
合計	750		合計	800		合計	800	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円			国庫補助金名	千円			国庫補助金名	千円		
県補助金名	千円			県補助金名	千円			県補助金名	千円		
地方債	千円			地方債	千円			地方債	千円		
その他	千円			その他	千円			その他	千円		
一般財源	750	千円	100.0%	一般財源	800	千円	100.0%	一般財源	800	千円	100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	・協議会の適切な運用を行う	今後の展開	関係機関と調整し、適正処理を行う。
-----------------------	---------------	-------	-------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 一般農薬及び農産物出荷資材購入補助事業													
令和7年度 事業費	3,491	千円	令和8年度 事業費	5,373	千円	対前年度 増減額	1,882	千円	総事業費 (令和8～10年度)	16,119	千円	事業区分	継続事業

事業概要 村内在住の野菜・果樹・花きの生産農家に対し農薬及び出荷資材の購入時に補助（20%）を行い、農家の負担を軽減し経営の安定化を図る。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	農政係
	分野	13-1 農業の振興										担当名	仲松
	その他関係施策	中城村農業振興ビジョン										内線番号	234
事業期間	令和	1	年	～	令和	20	年	積算資料	有				

事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
農業を継続する際に必要な農薬や出荷資材（ダンボール、フィルム）は物価高騰の影響で価格が上がりがやすく生産農家の負担となるため、農家の経営安定化や農産物の安全性を確保する必要がある。	生産農家の意欲向上や補助した分のお金を他の設備に投資することができる。生産農家の経営安定化とともに農産物の品質の向上を図る。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	3,660	一般農薬補助金	補助金	3,660	一般農薬補助金	補助金	3,660	一般農薬補助金
	1,713	農産物出荷資材購入補助金		1,713	農産物出荷資材購入補助金		1,713	農産物出荷資材購入補助金
合計	5,373		合計	5,373		合計	5,373	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円			国庫補助金名	千円			国庫補助金名	千円		
県補助金名	千円			県補助金名	千円			県補助金名	千円		
地方債	千円			地方債	千円			地方債	千円		
その他	千円			その他	千円			その他	千円		
一般財源	5,373	千円	100.0%	一般財源	5,373	千円	100.0%	一般財源	5,373	千円	100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	・農家経営の安定化及び出荷量の向上	今後の展開	一般農薬及び農産物出荷資材購入補助対象の農家カードの仕様検討
-----------------------	-------------------	-------	--------------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名	有機農業拠点創出・拡大加速化事業												
令和7年度事業費	0	千円	令和8年度事業費	10,160	千円	対前年度増減額	10,160	千円	総事業費(令和8～10年度)	17,154	千円	事業区分	新規事業（通常）

事業概要 有機農業を推進しながら、生産から流通加工、消費までを農業者、事業者、地域住民が一体となり行う。主に、有機農業に係る栽培技術の調査や実証に基づく「栽培指導のマニュアル」の作成や消費地と連携した消費拡大の取り組みについて支援する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	農政係
	分野	13-1 農業の振興										担当名	仲松
	その他関係施策	中城村農業振興ビジョン										内線番号	234
事業期間	令和	8	年	～	令和	12	年	積算資料	無				

事業を実施する必要性と現状の課題 村内では農家の高齢化が進行し、60歳70歳以上の農家が多いことや有休地がみられる。有休地を活用し有機農業を行うことで、農産物の価値を高め生産農家の所得向上を目指す。また、地元での生産・加工・消費の循環が少ないため、地域ぐるみの取組みを図る必要がある。	期待される効果 村内で生産されるバナナのブランド化や学校給食への導入等において、地域経済や地域の活性化に繋げる。地域のSDGsを図り、有機農業を推進することで環境負担を減少させる。
--	--

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
委託料	5,500	有機農業推進支援、技術講習会	委託料	5,000	有機農業推進支援、販路拡大等	委託費	645	農業用機械のリース
使用料・賃借料	949	農業用機械のリース・展示圃場賃借	使用料・賃借料	949	農業用機械のリース・展示圃場賃借			
旅費	300	先進地視察	旅費	300	県外販路拡大			
需用費	900	試験圃場消耗品、学校給食提供	需用費	100	展示圃場資材、学校給食提供			
役務費	11	通信運搬費						
工事請負費	2,500	荒廃農地解消工事						
合計	10,160		合計	6,349		合計	645	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	みどりの食料システム戦略緊急対策交付金	9,234	千円 90.9%	国庫補助金名	みどりの食料システム戦略緊急対策交付金	5,704	千円 89.8%	国庫補助金名			千円
県補助金名			千円	県補助金名			千円	県補助金名			千円
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		926	千円 9.1%	一般財源		645	千円 10.2%	一般財源		645	千円 100.0%

令和8年度目標 (KPI等) ・有機農業実施計画の策定 ・オーガニックビレッジ宣言	今後の展開 特定区域の範囲や内容についての検討、中城村有機ブランド農産物の開発
--	---

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 さとうきび優良種苗安定確保事業													
令和7年度 事業費	720	千円	令和8年度 事業費	770	千円	対前年度 増減額	50	千円	総事業費 (令和8～10年度)	2,310	千円	事業区分	継続事業

事業概要 無病性・強い発芽力・高品質・高収量などの特徴を持つ優良種苗の原種苗及び採種苗を圃場に設置し、生産農家へ栽培管理を委託して増殖させ、優良種苗の安定確保を推進する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	農政係
	分野	13-1 農業の振興										担当名	銘苺
	その他関係施策	中城村農業振興ビジョン										内線番号	234
事業期間	令和		年	～	令和		年	積算資料	有				

事業を実施する必要性と現状の課題					事業実施効果				
<p>さとうきびの生産安定と品質向上を目的に沖縄県奨励品種の原種苗及び採種苗を圃場に設置し、優良種苗の確保及び普及を図る。優良品種の普及と併せて、地域に適した品種選定、品種の特性を活かした栽培方法等の普及や生産量の向上が課題である。</p>					<p>安定多収品種の優良種苗を普及することでさとうきびの品質向上、生産量向上に寄与している。</p>				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
需用費	50	消耗品費	需用費	50	消耗品費	需用費	50	消耗品費
委託費	720	苗圃設置委託料	委託費	720	苗圃設置委託料	委託費	720	苗圃設置委託料
合計	770		合計	770		合計	770	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	さとうきび優良種苗安定確保事業委託金	307	千円 39.9%	県補助金名	さとうきび優良種苗安定確保事業委託金	307	千円 39.9%	県補助金名	さとうきび優良種苗安定確保事業委託金	307	千円 39.9%
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		463	千円 60.1%	一般財源		463	千円 60.1%	一般財源		463	千円 60.1%

令和8年度 目標 (KPI等)	地域に適した新品種の検討・選定	今後の展開	関係機関及び生産者の意見を基に地域に適した品種の選定を行う。
-----------------------	-----------------	-------	--------------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 さとうきび病害虫防除事業													
令和7年度 事業費	718	千円	令和8年度 事業費	717	千円	対前年度 増減額	▲1	千円	総事業費 (令和8～10年度)	2,151	千円	事業区分	継続事業

事業概要 さとうきびに係る甘味資源作物交付金の交付要件となる、さとうきび病害虫（ガイア-及び野そ）一斉防除を行うため生産農家に対し農薬の配布を行う。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	農政係
	分野	13-1 農業の振興										担当名	銘苅
	その他関係施策	中城村農業振興ビジョン										内線番号	234
事業期間	令和		年	～	令和		年	積算資料	有				

事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
近年、多様化する病害虫の異常発生によりさとうきび生産量に影響を及ぼしている。発生を抑制し生産量の向上を図るため、生産農家に対し農薬を配布し一斉防除を実施する。また、一斉防除を行う事でさとうきびに係る甘味資源作物交付金の交付要件をみたく事により農家所得の向上を図る。	村内において一斉防除を行う事により、病害虫被害の発生を抑制しさとうきびの品質向上が図られている。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
需用費	717	農薬配布消耗品費	需用費	717	農薬配布消耗品費	需用費	717	農薬配布消耗品費
合計	717		合計	717		合計	717	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他		千円		その他		千円		その他		千円	
一般財源		717	千円 100.0%	一般財源		717	千円 100.0%	一般財源		717	千円 100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	さとうきびの病害虫防除事業を実施し、多様化する病害虫の発生を抑制し生産量の向上を図る。対象農家への配布率95%以上とする。	今後の展開	関係機関と協議し、防除方法や薬剤の効果を加味したより良い農薬の検討。
-----------------------	---	-------	------------------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 農業耕耘作業委託費補助金													
令和7年度 事業費	150	千円	令和8年度 事業費	150	千円	対前年度 増減額	0	千円	総事業費 (令和8～10年度)	450	千円	事業区分	継続事業

事業概要 農作業を委託する農家に対して、農作業委託への補助を行う。	第五次総合計画での位置付け							担当課	
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます					産業振興課		
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します					担当係	農政係	
	分野	13-1 農業の振興					担当名	比嘉秋徳	
	その他関係施策						内線番号	234	
事業期間	令和		年	～	令和		年	積算資料	無

事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
近年、猛暑が続くことで熱中症などの被害が各地で報告されている。農作業においても、猛暑中での農作業の負担が大きく、農業離れや農作業を委託する農家が増えているのが現状である。	農作業委託に対して補助金（委託費の20%）を交付し、農家の離農を防ぐとともに農業振興へとつなげる。また農作業を受託する農家については農業用機械稼働率を増やすことができ、経営効率化へとつなげる。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	150		委託費	150		委託費	150	
合計	150		合計	150		合計	150	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他		千円		その他		千円		その他		千円	
一般財源		150	千円 100.0%	一般財源		150	千円 100.0%	一般財源		150	千円 100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	農作業委託する農家へ農作業委託への補助を行い生産性を向上させる。	今後の展開	関係機関と協議し、各農作業について適切な補助金額の検討をしていく。
-----------------------	----------------------------------	-------	-----------------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 農業用水対策施設設置補助事業													
令和7年度 事業費	300	千円	令和8年度 事業費	300	千円	対前年度 増減額	0	千円	総事業費 (令和8～10年度)	900	千円	事業区分	継続事業

事業概要 農業生産性の向上を図る目的で農業用水の確保のための施設（打ち込み井戸、掘井戸、ボーリング井戸）を設置した個人又は団体に対し、経費の50%以内で、補助金限度額15万円を交付する。	第五次総合計画での位置付け								担当課	
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます						産業振興課		
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します						担当係	農政係	
	分野	13-1 農業の振興						担当名	銘苺	
	その他関係施策	中城村農業振興ビジョン						内線番号	234	
事業期間	令和		年	～	令和		年	積算資料	無	

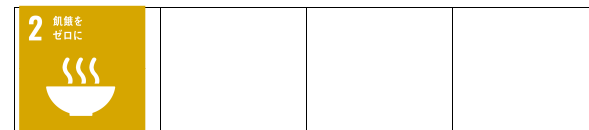
事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
農業の生産性を向上させるためには、農業用水の安定的な確保が必要になる。農業用水確保のための施設設置を補助することにより、中城村の農業者が安定して生産できる環境を構築する。補助導入者が少ないので、HPや広報誌、中城村の農業関係者を通して農家への周知を図る。	既存の農業者および新規就農者が新たに取得した農地の初期費用負担を軽減させる。また、干ばつ時の被害軽減も図られており、中城村の農業生産物の安定生産に寄与している。（平成26年～令和6年度実績値16件）

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	300	補助率1/2以内、1基あたり上限15万 2基	補助金	300	補助率1/2以内、1基あたり上限15万 2基	補助金	300	補助率1/2以内、1基あたり上限15万 2基
合計	300		合計	300		合計	300	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他		千円		その他		千円		その他		千円	
一般財源		300	千円 100.0%	一般財源		300	千円 100.0%	一般財源		300	千円 100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	中城村在住の農業者への事業周知および施設導入の推奨。周知回数を年4回とする。	今後の展開	農業用水対策施設設置 2基
-----------------------	--	-------	---------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 家畜伝染病予防事業													
令和7年度 事業費	264	千円	令和8年度 事業費	264	千円	対前年度 増減額	0	千円	総事業費 (令和8～10年度)	792	千円	事業区分	継続事業

事業概要 家畜の伝染病疾病の発生やまん延を防止するため、畜産農家に対しワクチン代を補助する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	農政係
	分野	13-1 農業の振興										担当名	銘苅
	その他関係施策											内線番号	234
事業期間		平成	24	年	～	令和		年	積算資料	有			

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
畜舎内の家畜が伝染病感染に伴う殺処分等で畜産農家の経営に深刻な打撃を与えないよう、伝染病を予防する必要がある。					家畜伝染病予防を確立することにより、畜産農家の安定的な経営をサポートしている。また、他の市町村への感染予防にもなっており、県産品の食用肉安定供給にも貢献している。（R5家畜伝染病報告数0件）				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報償費	200	予防注射獣医師謝礼金	報償費	200	予防注射獣医師謝礼金	報償費	200	予防注射獣医師謝礼金
需用費	64	消耗品	需用費	64	消耗品	需用費	64	消耗品
合計	264		合計	264		合計	264	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他		千円		その他		千円		その他		千円	
一般財源		264	千円 100.0%	一般財源		264	千円 100.0%	一般財源		264	千円 100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	伝染病感染のリスクを防ぐために、関係機関と連携をとり、伝染病が発生しないよう予防活動を行う。	今後の展開	家畜伝染病が流入しないよう農家および関係機関に予防についての情報を周知する。
-----------------------	--	-------	--

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 新規畑人資金支援事業													
令和7年度 事業費	3,000	千円	令和8年度 事業費	3,000	千円	対前年度 増減額	0	千円	総事業費 (令和8～10年度)	12,000	千円	事業区分	継続事業

事業概要				第五次総合計画での位置付け						担当課					
市町村長に認定された認定新規就農者で、地域計画の目標地図に位置付けられた、もしくは農地中間管理機構から農地を賃借している就農3年未満の青年（就農されるとき年齢が原則50歳未満）を対象に、次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営安定のため、年間最大150万円の資金を最長3年間給付する。				施策の大綱		5. 中城の魅力を創造し発展させます						産業振興課			
				基本施策		⑬経済と産業のさらなる発展を目指します						担当係	農政係		
				分野		13-1 農業の振興						担当名	比嘉 秋徳		
				その他関係施策		中城村農業振興ビジョン						内線番号	234		
				事業期間		令和		5		年		～		令和	

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
就農前後の青年就農者に対して、新規畑人資金支援事業の就農開始資金を交付し、農業経営が安定するまでの最大3年間を支援することで農業への定着を図る。中城村での新規就農者を増やすため、就農希望者への事業の周知と農地のあっ旋を図る必要がある。					就農直後の経営が安定しない最初期を支援することで、経営の安定化までの猶予を設けることにより、青年就農者の定着を図ることができる。また、青年農業者が増加することにより持続可能な農業を図り、中城村における農業振興に寄与する。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	3,000	新規畑人資金支援事業	補助金	4,500	新規畑人資金支援事業	補助金	4,500	新規畑人資金支援事業
合計	3,000		合計	4,500		合計	4,500	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	新規畑人資金支援事業	3,000	100.0%	県補助金名	新規畑人資金支援事業	4,500	100.0%	県補助金名	新規畑人資金支援事業	4,500	100.0%
地方債				地方債				地方債			
その他				その他				その他			
一般財源				一般財源				一般財源			

令和8年度 目標 (KPI等)	青年農業者の農業定着 新規就農者2名の確保	今後の展開	農業者の営農状況に応じて営農指導や相談等のサポートを行い、農業への定着を図る。
-----------------------	--------------------------	-------	---

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		中城村農業振興推進事業											
令和7年度 事業費	10,149	千円	令和8年度 事業費	8,759	千円	対前年度 増減額	▲ 1,390	千円	総事業費 (令和8～10年度)	23,769	千円	事業区分	継続事業

事業概要 本村の主要品目の生産振興及び新たな推奨品目の検討にむけた栽培試験を行うと共に、営農指導員による営農指導により生産技術の普及を図る。また、農作業の省力化を図るため農業者へバックホーの貸出を行う。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を生み出し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	農政係
	分野	13-1 農業の振興										担当名	比嘉 竜己
	その他関係施策	中城村農業振興ビジョン										内線番号	232
事業期間	令和	30	年	～	令和	8	年	積算資料	有				

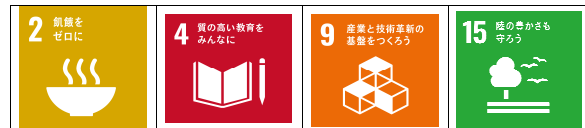
事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
生産農家は日常の栽培管理や収穫作業等に追われ、栽培技術の向上や新たな品目の検討にむけた栽培試験が実施できていない。その様な中、栽培技術の指導・支援に対する要望が多くあり、栽培技術の普及に向けた取組が必要である。また、農業者の高齢化や担い手不足の支援策として、農作業の省力化に取組む必要がある。					栽培技術の向上及び推奨品目の検討に向けた試験栽培を実施し、よりよい栽培方法や新たな品目を普及する事により、農作物の品質及び農家所得の向上に取り組むことができる。また、バックホーのレンタルを行い、農作業の省力化を図る事により継続的な営農を支援する。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	2,817	農業指導員	報酬	2,817	農業指導員	報酬	2,817	農業指導員
期末勤勉手当	1,057	農業指導員	期末勤勉手当	1,057	農業指導員	期末勤勉手当	1,057	農業指導員
旅費	120	農業指導員	旅費	120	農業指導員	旅費	120	農業指導員
需用費	336	栽培試験用資材・光熱水費	需用費	336	栽培試験用資材・光熱水費	需用費	336	栽培試験用資材・光熱水費
使用料及び賃借料	3,175	土地賃借料・重機リース料	使用料及び賃借料	3,175	土地賃借料・重機リース料	使用料及び賃借料	3,175	土地賃借料・重機リース料
工事請負費	1,032	試験ハウス電気引き込み・電照設備						
備品購入費	222	電動ポンプ						
合計	8,759		合計	7,505		合計	7,505	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	7,007	千円 80.0%	県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	6,004	千円 80.0%	県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	6,004	千円 80.0%
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		1,752	千円 20.0%	一般財源		1,501	千円 20.0%	一般財源		1,501	千円 20.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	・栽培試験2品目以上 栽培指針の作成に向けた検討	今後の展開	継続実施する品目と新たな高付加価値作物の普及のため、試験栽培項目を追加し、青年農家を中心に稼げる農業の促進を図る。
-----------------------	-----------------------------	-------	---

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名	農山漁村振興交付金（最適土地利用総合対策）												
令和7年度事業費	20,982	千円	令和8年度事業費	20,982	千円	対前年度増減額	0	千円	総事業費（令和8～10年度）	45,193	千円	事業区分	継続事業

事業概要 農用地保全に必要な地域ぐるみの話し合いによる最適な土地利用構想の策定、基盤整備等の条件整備、鳥獣外被害防止対策、粗放的な土地利用等の総合的な取組を行う。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	農政係
	分野	13-1 農業の振興										担当名	比嘉 竜己
	その他関係施策	中城村農業振興ビジョン										内線番号	232
事業期間	令和	5	年	～	令和	9	年	積算資料	有				

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
<p>本村は、面積の90%が農業振興地域に指定され、うち25%（358ha）が農用地区域となっている。近年は、農業従事者の離農による農家人口の減少や担い手不足により荒廃農地が増え、特に土地改良事業未整備地区である西側の台地地区では、農用地区域の荒廃化が進んでいる。そのような現状の対策として、農地の土地利用構想（ゾーニング）を作成し農地の輪旋や荒廃農地解消事業やハウス施設整備など各種事業の支援を行う必要がある。</p>					<p>地域の話合いをもとに土地利用構想を作成し、担い手を集約し守るべき農地と粗放的な取組を行う農地などゾーニングを行い、それぞれのエリアにおける土地の利用方法を明確化することで、より効率的な農地利用や事業投資及び営農支援が図られる。</p>				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	2,701	農用地保全等推進員1名	報酬	2,701	農用地保全等推進員1名			
期末勤勉手当	1,048	1名分	期末勤勉手当	1,048	1名分			
報償費	200	10名×5回会議	報償費	200	10名×5回会議			
旅費	86	1名分	旅費	86	1名分			
需用費	20	検討会消耗品	需用費	20	検討会消耗品			
役務費	6	通信運搬費	役務費	6	通信運搬費			
工事請負費	15,352	荒廃農地再生、排水路整備	工事請負費	20,000	荒廃農地再生、排水路整備			
委託料	1,569	アドバイザー、耕耘委託	委託料	150	耕耘委託			
合計	20,982		合計	24,211		合計	0	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	農山漁村振興交付金	17,902	千円 85.3%	県補助金名	農山漁村振興交付金	20,181	千円 83.4%	県補助金名			千円
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		3,080	千円 14.7%	一般財源		4,030	千円 16.6%	一般財源			千円

令和8年度目標（KPI等）	<ul style="list-style-type: none"> 農用地保全等推進員 1名 荒廃農地の再生 30a 排水路整備 290m 	今後の展開	土地利用構想に基づいた農地保全（推進員によるマッチング、荒廃農地解消）及び実証試験の継続実施を行うとともに今後の農業振興の推進体制（農村RMO等）に関する検討委員会を継続して開催する。
---------------	---	-------	--

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 農業委員会運営事業													
令和7年度 事業費	11,144	千円	令和8年度 事業費	14,535	千円	対前年度 増減額	3,391	千円	総事業費 (令和8～10年度)	43,605	千円	事業区分	継続事業

事業概要 農業委員会は、農地法に基づく売買・貸借の許可、農地転用案件への意見を述べたり、遊休農地の調査・指導などを中心に農地に関する事務を執行している。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										農業委員会	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	
	分野	13-1 農業の振興										担当名	山下
	その他関係施策											内線番号	236
事業期間	令和	1	年	～	令和	10	年	積算資料					

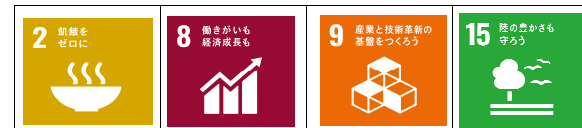
事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
遊休農地や耕作放棄地が増加していることを踏まえ、平成28年4月1日から改正農業委員会法が施行され、農地等の利用の最適化の推進に関する事務（担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進による農地等の利用の効率化及び高度化の促進）が必須業務となった。昨年度策定した地域計画に沿って各地区の将来像に向かって進めて行く。	優良農地の確保と有効利用に向けて審議し、認定農業者等担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入を図る。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	10,011	会計年度任用職員、農業員、推進委員	報酬	10,011	会計年度任用職員、農業員、推進委員	報酬	10,011	会計年度任用職員、農業員、推進委員
給与	4,144	職員	給与	4,144	職員	給与	4,144	職員
役務費	380	通信運搬費、タブレット通信費	役務費	380	通信運搬費、タブレット通信費	役務費	380	通信運搬費、タブレット通信費
合計	14,535		合計	14,535		合計	14,535	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	農業委員会及び最適化交付金	2,216	千円 15.2%	県補助金名	農業委員会及び最適化交付金	2,216	千円 15.2%	県補助金名	農業委員会及び最適化交付金	2,216	千円 15.2%
地方債				地方債				地方債			
その他	農業者年金委託料	158	千円 1.1%	その他	農業者年金委託料	158	千円 1.1%	その他	農業者年金委託料	158	千円 1.1%
一般財源		12,161	千円 83.7%	一般財源		12,161	千円 83.7%	一般財源		12,161	千円 83.7%

令和8年度 目標 (KPI等)	1号遊休農地（緑区分）解消（年間）2ha、担い手への集積面積43.4ha、最適化活動の活動目標10日／月（農業委員6名、農地利用最適化推進委員6名）	今後の展開	優良農地の確保や担い手への農地利用集積・集約化、遊休農地の発生防止、解消、新規参入の促進を図る。
-----------------------	--	-------	--

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 機構集積支援事業													
令和7年度 事業費	761	千円	令和8年度 事業費	790	千円	対前年度 増減額	29	千円	総事業費 (令和8～10年度)	2,370	千円	事業区分	継続事業

事業概要 農業委員会が行なう農地の利用状況調査や意向調査の実施に係る費用を支援し、今後の担い手への農地集積・集約化を図る。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										農業委員会	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	
	分野	13-1 農業の振興										担当名	山下
	その他関係施策	中城村農業振興ビジョン										内線番号	236
事業期間	令和	1	年	～	令和	10	年	積算資料					

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
遊休農地や耕作放棄地が増加していることを踏まえ、農地の利用状況調査を実施し遊休農地等の所有者に対し意向調査等を行う。 また、全国農業会議所が開催する集会は、農業者の経営・収益確保のため公的代表である全国の農業委員会会長が一堂に会し、国や各政党に対し各種農業施策に関し要請決議、行動する重要な場であり、先進地の講演・活動事例発表での討議の機会が必要である。					意向調査を行うことによって、所有者等への今後の土地利用の意思確認ができ、必要によっては指導等を行い遊休農地の解消につなげていく。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	652	会計年度任用職員	報酬	652	会計年度任用職員	報酬	652	会計年度任用職員
旅費	138	県外旅費	旅費	138	県外旅費	旅費	138	県外旅費
合計	790		合計	790		合計	790	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	機構集積支援交付金	571	千円 72.3%	県補助金名	機構集積支援交付金	571	千円 72.3%	県補助金名	機構集積支援交付金	571	千円 72.3%
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		219	千円 27.7%	一般財源		219	千円 27.7%	一般財源		219	千円 27.7%

令和8年度 目標 (KPI等)	新規参入者への権利移動面積目標5.1ha	今後の展開	農業委員会と農地中間機構と協力しながら遊休農地のを解消していく
-----------------------	----------------------	-------	---------------------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 中城村商工会育成補助金													
令和7年度 事業費	2,971	千円	令和8年度 事業費	2,970	千円	対前年度 増減額	▲1	千円	総事業費 (令和8～10年度)	8,970	千円	事業区分	継続事業

事業概要 地域の商工業者が求める支援ニーズに的確に対応し、関係機関との連携による金融、経営革新、ものづくり支援、創業支援、六次産業化、事業承継、販路拡大支援など、地域経済の要となる中小・小規模企業の支援強化を図るため、中城村商工会へ補助金を交付する。	第五次総合計画での位置付け								担当課			
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます								産業振興課		
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します								担当係	商工観光係	
	分野	13-3 商工業の振興								担当名	糸数	
	その他関係施策									内線番号	233	
事業期間		令和	8	年	～	令和	15	年	積算資料	無		

事業を実施する必要性と現状の課題 地域に根ざした商工業者の自主的な組織として設立された商工会は、会員企業の発展を支援すること使命としており、その商工会の活動を支援することで地域産業の育成はもとより地域コミュニティの維持活動や地域の活性化に結び付く。 近年は、会員の高齢化に伴う事業継承が課題である。	期待される効果 関係機関との連携による金融、経営革新、ものづくり支援、創業支援、六次産業化、事業承継、販路拡大支援など、地域経済の要となる中小・小規模企業の支援強化を図ることができる。
--	--

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	2,970	育成団体補助金	補助金	3,000	育成団体補助金	補助金	3,000	育成補助金
合計	2,970		合計	3,000		合計	3,000	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他		千円		その他		千円		その他		千円	
一般財源		2,970	千円 100.0%	一般財源		3,000	千円 100.0%	一般財源		3,000	千円 100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	・会員数：430	今後の展開	産業競争力強化法に基づく中城村創業支援計画に基づき創業支援を実施し会員数の向上を図る。
--------------------------------	----------	--------------	---

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 石油貯蔵施設立地対策等補助金事業													
令和7年度 事業費	2,920	千円	令和8年度 事業費	3,300	千円	対前年度 増減額	380	千円	総事業費 (令和8～10年度)	9,300	千円	事業区分	継続事業

事業概要 石油貯蔵施設が立地する周辺地域における住民福祉の向上を通じて、石油貯蔵施設設置の円滑化を図るため、石油貯蔵施設立地対策等補助金（間接補助）を活用し社会インフラの整備を実施する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	商工観光係
	分野	13-3 商工業の振興										担当名	糸数
	その他関係施策											内線番号	233
事業期間		令和	8	年	～	令和	15	年	積算資料	有			

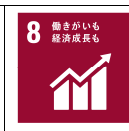
事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
石油貯蔵施設の設置の円滑化に資することを目的に、道路、湾港、漁港、都市公園及び水道等の公共用施設を整備することで、住民の福祉の向上を図る必要がある。	事業の実施により、地域住民の安全確保や福祉の向上を図ることができる。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	3,300	公共施設の整備	補助金	3,000	公共施設の整備	補助金	3,000	公共施設の整備
合計	3,300		合計	3,000		合計	3,000	

財源内訳					財源内訳					財源内訳				
国庫補助金名	石油貯蔵施設立地対策等補助金	3,000	千円	90.9%	国庫補助金名	石油貯蔵施設立地対策等補助金	3,000	千円	100.0%	国庫補助金名	石油貯蔵施設立地対策等補助金	3,000	千円	100.0%
県補助金名			千円		県補助金名			千円		県補助金名			千円	
地方債			千円		地方債			千円		地方債			千円	
その他			千円		その他			千円		その他			千円	
一般財源		300	千円	9.1%	一般財源			千円		一般財源			千円	

令和8年度 目標 (KPI等)	緊急時防災資材運搬車購入 2台	今後の展開	石油貯蔵施設立地対策等補助金を活用し、地域住民の安全確保のため公共用施設を整備する。
-----------------------	-----------------	-------	--

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 中城村シルバー人材センター育成補助金													
令和7年度 事業費	2,921	千円	令和8年度 事業費	3,410	千円	対前年度 増減額	489	千円	総事業費 (令和8～10年度)	9,410	千円	事業区分	継続事業

事業概要 就業等を通して高齢者の社会参加を促進するとともに地域の求めるサービスを提供することにより、高齢者福祉の増進と地域の活性化を目指す中城村シルバー人材センターに対して補助金を交付する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	商工観光係
	分野	13-4 働きやすい環境整備										担当名	糸数
	その他関係施策											内線番号	233
事業期間	令和	8	年	～	令和	15	年	積算資料	無				

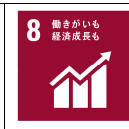
事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
本団体は、仕事を通じて社会参加し、健康づくりと生きがいを求める高齢者に対して仕事を提供するために組織されている非営利団体である。 当然、団体自ら受注件数を増やすための営業活動が必要ではあるが、前述のとおり営利を目的とする団体ではないことから、団体運営に必要な事業費を最低限支援する必要がある。 課題については会員数の確保及び就業率の向上である。					就業等を通して高齢者の社会参加を促進するとともに地域の求めるサービスを提供することにより、高齢者福祉の増進と地域の活性化を図ることができる。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	3,410	育成団体補助金	補助金	3,000	育成団体補助金	補助金	3,000	育成団体補助金
合計	3,410		合計	3,000		合計	3,000	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他		千円		その他		千円		その他		千円	
一般財源		3,410	千円 100.0%	一般財源		3,000	千円 100.0%	一般財源		3,000	千円 100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	<ul style="list-style-type: none"> ・会員数：70名以上 ・受注契約額：16,000千円 ・就業延人員：2,700人日 ・就業率：80% 	今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・技能講習会等への参加を強化し受注業務の拡充を図る。
-----------------------	---	-------	--

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 沖縄中部勤労福祉サービスセンター補助金													
令和7年度 事業費	825	千円	令和8年度 事業費	746	千円	対前年度 増減額	▲ 79	千円	総事業費 (令和8～10年度)	2,406	千円	事業区分	継続事業

事業概要 村内中小企業勤労者へ健康診断や人間ドック受診の助成、自己啓発事業などを実施する沖縄中部勤労福祉サービスセンターに補助金を交付する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	商工観光係
	分野	13-4 働きやすい環境整備										担当名	糸数
	その他関係施策											内線番号	233
事業期間		令和	8	年	～	令和	15	年	積算資料	無			

事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
本団体へ補助金を交付することにより、中小企業勤労者等のための総合的な福祉事業を行うことが可能となり、福祉の向上を図るとともに中小企業の振興、地域社会の活性化を図ることができる。村内事業所及び在住者の会員数が少ないことが課題である。	村内事業所の福利厚生の幅を広げ、福祉の向上を図るとともに地域社会の活性化を図ることができる。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	746	育成団体補助金	補助金	830	育成団体補助金	補助金	830	育成団体補助金
合計	746		合計	830		合計	830	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他		千円		その他		千円		その他		千円	
一般財源		746	千円 100.0%	一般財源		830	千円 100.0%	一般財源		830	千円 100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	中城村加盟事業所数：11事業所	今後の展開	中部広域化での加盟事業者数の向上を図る。
-----------------------	-----------------	-------	----------------------

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 中城城跡共同管理協議会負担金													
令和7年度 事業費	41,962	千円	令和8年度 事業費	33,400	千円	対前年度 増減額	▲ 8,562	千円	総事業費 (令和8～10年度)	93,400	千円	事業区分	継続事業

事業概要 世界遺産中城城跡の管理・運営業務を行っている中城城跡共同管理協議会に負担金を交付する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	商工観光係
	分野	13-5 観光の振興										担当名	糸数
	その他関係施策											内線番号	233
事業期間	令和	8	年	～	令和	15	年	積算資料	無				

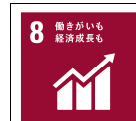
事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
中城城跡共同管理協議会は中城城跡の管理運営及び活用に関する業務を担っているため、その業務にかかる費用を負担する必要がある。 管理運営に係るコストの見直しが課題。	中城城跡の適正な管理運営及び活用を図ると共に、中城村の観光振興にも寄与する。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
負担金	33,400	運営費負担金	負担金	30,000	運営費負担金	負担金	30,000	運営費負担金
合計	33,400		合計	30,000		合計	30,000	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他	中城城跡観覧料	33,400	千円 100.0%	その他	中城城跡観覧料	30,000	千円 100.0%	その他	中城城跡観覧料	30,000	千円 100.0%
一般財源		千円		一般財源		千円		一般財源		千円	

令和8年度 目標 (KPI等)	中城城跡年間来場者数：10万人	今後の展開	中城村公園整備事業確認のもと、管理棟建替工事を実施し誘客受入体制を強化する。
-----------------------	-----------------	-------	--

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		中城村観光協会補助金											
令和7年度 事業費	12,990	千円	令和8年度 事業費	13,490	千円	対前年度 増減額	500	千円	総事業費 (令和8～10年度)	39,490	千円	事業区分	継続事業

事業概要 観光関連事業者との連携を図りながら、将来的には自主財源を確保しながら戦略的に観光振興に取り組む体制づくりを推進するために設立された中城村観光協会に補助金を交付する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力を創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します										担当係	商工観光係
	分野	13-5 観光の振興										担当名	糸数
	その他関係施策											内線番号	233
事業期間	令和	8	年	～	令和	15	年	積算資料	無				

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
<p>沖縄県では観光を県経済のリーディング産業と位置付けており、観光の意義と沖縄県の特性を踏まえ「世界水準のリゾート地」の実現に向け施策を展開している。本村においても、沖縄観光における成長戦略の一助となるべく、戦略的に観光振興に取り組む組織として観光協会が設立されたが、将来的に自主財源を確保しながら運営できる体制を目指すためには、組織基盤をしっかりと整備する必要があることから補助金を交付する。</p>					<p>観光振興の分野で求められる柔軟で機動力のある事業の展開が期待でき、地域活性化及び経済活性化が期待できる。</p>				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
補助金	13,490	育成団体補助金	補助金	13,000	育成団体補助金	補助金	13,000	育成団体補助金
合計	13,490		合計	13,000		合計	13,000	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他		千円		その他		千円		その他		千円	
一般財源		13,490	千円 100.0%	一般財源		13,000	千円 100.0%	一般財源		13,000	千円 100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	<ul style="list-style-type: none"> 組織づくりの強化 観光メニュー及び商品開発 誘客促進のための観光情報発信の整備 中城城跡管理運営受託の検討 	今後の展開	自主財源となる収益事業の確立に向けた取り組み強化 中城城跡夜間公開事業の実施
-----------------------	--	-------	---

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 プロサッカーキャンプ誘致事業													
令和7年度 事業費	1,599	千円	令和8年度 事業費	2,600	千円	対前年度 増減額	1,001	千円	総事業費 (令和8～10年度)	7,600	千円	事業区分	継続事業

事業概要 中城村への観光客誘客促進を図ることを目的とし、サッカーキャンプの誘致活動及びサッカーキャンプの支援事業を実施する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	5. 中城の魅力創造し発展させます										産業振興課	
	基本施策	⑭多様な交流が生まれる環境を創出します										担当係	商工観光係
	分野	14-2 スポーツキャンプ等の誘致										担当名	系数
	その他関係施策											内線番号	233
事業期間		令和	8	年	～	令和	15	年	積算資料	無			

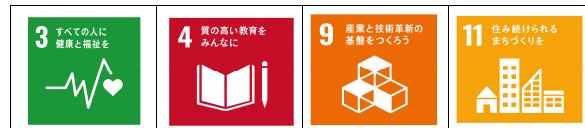
事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
スポーツコンベンションの推進による地域活性化や観光地の魅力発信を図るため、プロサッカーチームのキャンプ誘致活動を行うとともに、受入キャンプの支援を行う。					キャンプ実施に伴い、県内外からの観光客誘客へとつながる。また、来場者に対して、中城城跡や飲食店を周遊するスタンプラリーを実施することで、域内への経済効果や沖縄県のスポーツツーリズムに寄与することができる				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
委託料	2,600	キャンプ誘致及びキャンプ支援	委託料	2,500	キャンプ誘致及びキャンプ支援	委託料	2,500	キャンプ誘致及びキャンプ支援
合計	2,600		合計	2,500		合計	2,500	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他		千円		その他		千円		その他		千円	
一般財源		2,600	千円 100.0%	一般財源		2,500	千円 100.0%	一般財源		2,500	千円 100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	プロサッカーキャンプ誘致 夏キャンプ及び冬キャンプ 年2回	今後の展開	プロサッカークラブチームとの連携を強化し、補助金には頼らない持続可能な事業として、ふるさと納税活用にて財源確保できる施策を展開する。
-----------------------	----------------------------------	-------	--

実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 吉の浦公園機能強化整備事業													
令和7年度 事業費	19,831	千円	令和8年度 事業費	22,308	千円	対前年度 増減額	2,477	千円	総事業費 (令和8～10年度)	118,789	千円	事業区分	継続事業

事業概要				第五次総合計画での位置付け						担当課				
プロサッカーチームのキャンプを今後も継続して受け入れるため、専門技術者による適正な芝の管理を行い環境を整えとともに、更なるキャンプ誘致や地域活性化につなげる。また、各種スポーツ合宿や大会等が開催されるスポーツコンベンションとしての拠点施設としての機能強化を図るため施設全体の整備を行う。				施策の大綱		5. 中城の魅力を創造し発展させます						生涯学習課		
				基本施策		⑭多様な交流が生まれる環境を創出します						担当係		体育振興係
				分野		14-2 スポーツキャンプ等の誘致						担当名		比嘉 由美
				その他関係施策								内線番号		711
事業期間		令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料					

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
サッカー場の芝を適正に管理することで、県内屈指の質の高い芝環境を維持している。そのためプロサッカーチームが継続してキャンプ地として利用し、定着しつつある。今後も継続した受入れをしていくうえで、適正な管理の継続は必須である。また、吉の浦公園の各施設は老朽化が進行している。利用者の増加に伴い、スポーツ環境や施設へのニーズが変化中、本村のスポーツコンベンションの拠点として、各施設が機能するように整備を進めていく必要がある。					計画的に施設の整備を行い、効率的に各施設の機能強化を推進することで、キャンプ地としての魅力が増し、各種スポーツの大会などの開催や村内各団体のスポーツ活動の活性化、村民の健康増進といった生涯スポーツの拡充を図ることができる。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
管理委託	12,430	陸上競技場芝管理	管理委託	12,430	陸上競技場芝管理	管理委託	12,430	陸上競技場芝管理
人件費	7,664	公園清掃整備員	人件費	7,664	公園清掃整備員	人件費	7,664	公園清掃整備員
設計委託	2,214	大人広場設計	工事	36,000	大人広場整備工事	設計委託	18,293	野球場設計
			管理委託	2,000	大人広場整備監視			
合計	22,308		合計	58,094		合計	38,387	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	17,846	千円 80.0%	県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	46,475	千円 80.0%	県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	30,709	千円 80.0%
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		4,462	千円 20.0%	一般財源		11,619	千円 20.0%	一般財源		7,678	千円 20.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	芝適正管理の実施公園内の環境美化	今後の展開	令和9年度には大人広場の整備工事を実施。また、野球場照明柱の劣化が著しいことから、照明柱の改修工事を実施する(実施設計は令和10年度予定)。
-----------------------	------------------	-------	--